

認知症とは

認知症とは、脳や身体の疾患によって脳の神経細胞が減ってしまい、記憶力が大幅に低下する「記憶障害」や時間、場所、人を見分けることが困難になる「見当識障害」、判断力の低下により今まで出来ていたことが出来なくなるなどの症状がおこり、日常生活を送ることが困難な状態です。

国内では 2012 年に 462 万人の認知症の人がいると言われ、2025 年には 700 万人を超えると推計されています。世界では現在 4680 万人、2030 年には 7470 万人になると予測されています。

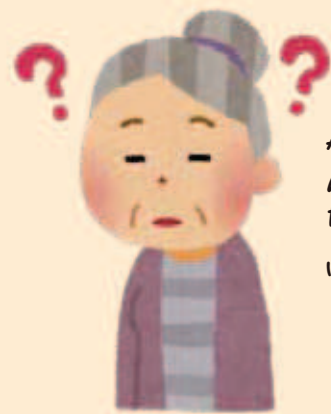


認知症と単なるもの忘れとの違い

加齢によるもの忘れと認知症によるもの忘れは異なります。

加齢によるもの忘れは、体験した記憶の一部を忘れても、ヒントがあれば思い出しますが、認知症によるもの忘れは体験そのものを忘れてしまい、ヒントがあっても思い出せません。

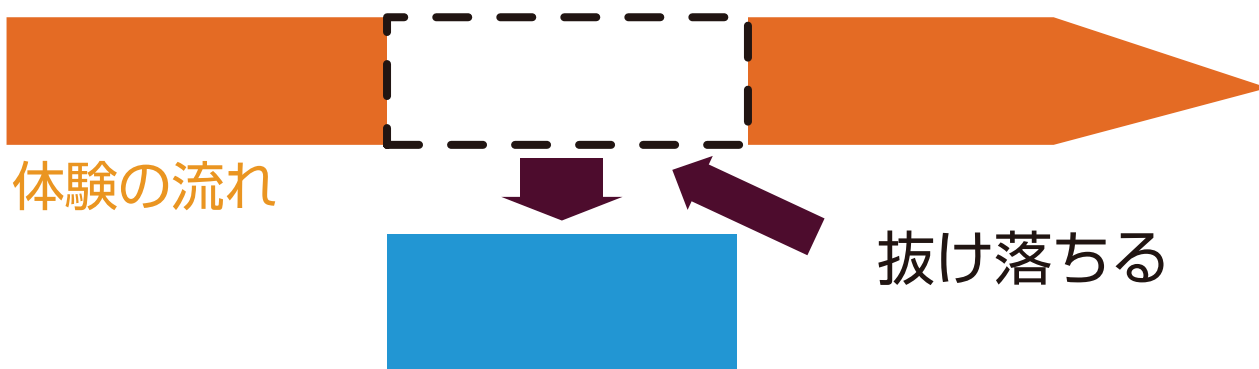
「認知症によるもの忘れ」と「加齢によるもの忘れ」の違い



JAAD

認知症によるもの忘れ

記憶の帯



加齢によるもの忘れ

記憶の帯

